

こんにちは。先日関東で雪が降ったというニュースを聞きましたが、東京より北にあるいつもならもっと寒いウィスコンシン州では暖かい日が続いています。学校では1月の中旬に新しい学期が始まり、新しいクラスメイトや教科など、また新鮮な気持ちで楽しんでいます。1月はホストシスターの誕生日でもあり、彼女の誕生日の週末にホストマザーのおばあちゃんに会いに、1カ月ぶりにミシガン州へ行きました。その頃はちょうど吹雪が直撃して雪がとてとたくさん積もっていたのですが、アイススケートなど冬のアクティビティも楽しむことができました。

さて、今回の報告書は久しぶりに、アメリカの行事や文化のことではなくて、日本のことについて書いてみようと思います。というのも、先日遊びに行ったミネソタのショッピングモールで、回転寿司チェーン店と日本の食べ物から生活用品まで売っているスーパーみたいなお店を見つけたからです。振り返ってみると日本の文化は意外と近くにありません。

一番代表的だと思うのは、やはりアニメや漫画です。ホストファミリーもアニメが好きで、私よりももっと知っているのではないかと思うくらい、多くのアニメを見ています。特にホストファザーは昔からアニメが好きで、そこから日本の文化や食べ物についても知っていて、驚きました。漫画も人気で、近くの食料品店に英訳された最新の漫画が売っていたり、本屋さんには2列分もの日本の漫画のセクションがあったりなど漫画もよく読まれていることが分かります。

また、日本の食べ物もたくさん見つけられます。例えば、普通の食料品店でもお寿司やカップラーメンが売っていたりします。そして私の住んでいる街には少なくとも3つのお寿司屋さんと2つのラーメン屋さんがあります。ただ、お寿司屋さんは回転寿司とかではないのが普通なので、先日ショッピングモールで回転寿司に行った時には、ホストファミリーはお寿司がコンベヤーに乗って回ってくるのにすごく驚いていました。これらの食べ物は現地の人々の味の感覚に合うように少し変えられているのはありますが、それでも日本の食べ物は親しまれていると言えると思います。

他にも日本語のランダムな言葉が時々生活の中に出てきたり (katana, sake, shiatsu, ninja, など)、空手などのスポーツも知られていたり、アメリカにも日本のものは意外にも近くに多くあります。そして店員さんや新しく会った人に私が日本から来たというと、大体の人がいいね！とかずっと行って見たかったの！とかポジティブに反応してくれることが多いです。もちろんそれが全てではないけれど、そう言われると毎回嬉しいし、日本にいたときはあまり感じなかったけど、日本にアイデンティティみたいなものを感じるようになった気がします。